

俳句一年

久松 聰 (高槻市)



喉もとに祝の言葉年酒酌む

白梅や母に抱かれる新生児

微笑や歯科受付の雛飾

目覚めても夢の続きの春障子
桜散る芝居の幕を引くが如

わが国の高温多湿つばめ来る

若人も歓声あげる花火かな

引分けて球場を去る大西日

草刈りて古墳の口の開きたり

黙々と歯科医を励む彼岸花

落ち込むもいことあるさ鱒雲

駆けめぐる心は豊か山粧ふ

家路へと子はまっしぐら秋の暮

マラソンの胸突八丁冬日和

オリオン座家族の絆続きをり

冬の虹教会の空明るるつす



会後、娘たちは会場の入り口に移動し、まとまりのない踊り続けていた。そこで私たち日本人と娘たちとの間で、デジタルカメラの「乱写」のストロボが光っていた(一面写真)。

後、娘たちは会場の入り口に移動し、まとまりのない踊り続けていた。そこで私たち日本人と娘たちとの間で、デジタルカメラの「乱写」のストロボが光っていた(一面写真)。

学力が世界一になっていくことで、政府は教育と福祉に予算を真っ先に確保している。大学までの教育費、義務教育期間の給食費は無料であり、能力別クラスをとらないゆとりある

ヘルシンキの娘たち

山上 紘志 (堺市)

第17回IPPNNW(核戦争防止国際医師会議)世界大会に出席のため、9月上旬にフィンランドにいらした。その大会最終日に会場に隣接した広場でヘルシンキの娘たちが、ラジカセにあわせてしなやかに踊っていた。デジタルカメラをむけると、愛嬌いっぱいのお笑い成熟しきらないフェロモンを撒き散らしていた。閉

ラジカセから流れる聞いたこともない日本語の曲に疑問を感じていると、日本語の堪能な一人の娘がいた。その娘になぜ日本語ができるのか質問したが、日本人のように恥ずかしく照れ笑った

ルシンキの娘たちの容貌には親近感すら覚えた。今回のフィンランド行きで目から鱗の事実を知った。それはこの国が日本の教育基本法を本手に教育改革に取り組んだ結果、学童や生徒たちの

フィンランドと日本ではこれらの娘たちも含めて大きな格差が生じている。教育基本法改悪のためのタウンミーティングでの謝礼金つき「やらせ質問」に怒り心頭に発している。

新春投稿

医療人として

憲法9条、25条を守ろう

16

「おおさか医科・歯科九条の会」



いわゆる支那事変に始まって、あの長い長い戦争と経年的にひどくなる食糧配給による慢性的飢餓。都会に住むほとんどの日本人は栄養失調であつた。

猿に笑われるな

岡田 武 (歯科医師)

この物資不足による最低生活の連続の苦しみは経験したものでなくてはわからない。その事に抗議しようにも、一言いえば非国民と罵られ、反戦論者敗戦論者だと警察へ呼ばれ殴られ蹴られ豚箱三日間、飯も水も無くぶち込まれ、後は毎日特高や憲兵の監視の目が光るのだ。町会・隣組から「赤や」と村八分の扱いを受けるのだ。こんな生活を今の人たちは想像できただろうか? また出

来てもやっつけていけるだろう。戦争が終わった日、私と妹は手を取り合せて踊り喜んだものだ。今夜から本が読める。灯火管制が無くなるからだ。

「おおさか医科・歯科九条の会」では、「平和憲法を守ろう」とのアピールへの賛同を呼びかけています。賛同いただける方は、事務局までご連絡ください。

平和憲法が発表された。信じられなかった。これで日本は戦争をしない国となった。軍隊を持たない国となった。第9条は人類の理想の発現だ。もう空襲の爆弾の音も、慢性飢餓もおこらない、憲兵もいばらない、平和の国だ。

猿は同じ種の猿とはどんなにひどい喧嘩をしても殺しまではしない、絶対である。他の動物もそうである。人間だけが、人間同士殺し合うのだ。万物の霊長と威張っている人間がだ!! それも大量殺人兵器まで作り、使っている。阿呆と違うかと思うが、その阿呆がこの世にはゴマンといるのだ。しかも国の施政者・指導者に多いのである。それが正義だと言う。戦争だけは、決してしてはいけないのだ。憲法第9条を守ろう、猿に笑われないために。

大相撲三月場所

保険医協会会員の特典さらに充実!

2007年3月11日~25日/大阪府立体育会館

溜り(平日のみ)	32,000円	1. 全席禁煙
マスA席(全日程)	28,000円	2. イス席は従来より見やすい場所のSS席(東西)となりました。
マスB席(前半戦) 3/12~16日	16,800円	
マスB席(後半戦) 3/19・20・22・23日	19,800円	
マスB席(土日祝) 3/11・17・18・21・24・25日	21,800円	

イスSS席 全日程 19,000円

※マス席2人・4人様、イスSS席1人様単位の受け付けとなります。マス席2人様の場合は、相席となります。※料金は、ご飲食・お土産を含むお1人様の金額です。

大相撲案内所 保険医協会係

TEL 06-6647-6301

※保険医新聞を見た旨お申し出下さい。

受付時間▷月~金の午前10時~午後5時